

逃げられない

— エリカ —

隊長が  
留學してから  
2か月:

今日は  
これまで!

おつかれさま  
でした!!

は  
今日も疲れたね

隊長

帰りに一緒に  
寄って行き  
ませんか?

あ:  
御免なさいね

今日は戦車道が  
委員会に報告が  
あるの:

今度また  
誘ってね

は、はい

任されたこのチームを  
立派に引き継いで  
いかなければ

に、に、に

エリカさんって  
隊長になつてから  
変わつたよね:

うんうん  
凄く優しく  
なつたというか

昔に戻つた  
みたい

隊長の  
信頼もの

黒森峰の  
伝統もの





逸見エリカは：入ります

バタン…

少し位も大変でも



隊長が育てて来たものを

私が守っていくんだ



今日の調子はどうかだったかね？

はっ…

演習は無事終了  
隊員にも怪我もなく…

とぼけるな馬鹿者



お前の調子はどうかと聞いてるんだ



…

隊員の事などどうでもよい



…ば、馬鹿じゃないの？

無いでしよ

ぐっ…

ふふふは…問題だ…

自身健康管理も大切なることを忘れるな



そして、それを監督するのは私の仕事でもある

何をしている早く見せる

命令に従わなければ黒森の戦車は一刻も止まらない

ギョウ...

ギョウ...



それでいいんだ

ん？調子良さそうじゃないか...

はい

はい

はい

ぐぐぐ

モフ

ぐ...

グニッ

グニッ

モフ

ブル

ブル

よしよしぞ...

ブルブル...

ト...



練習中は戦車という強力なバイクの中にも居るからな

さぞ気持ち良かったろう

さ、最悪よ！

ふふふ  
本当に最悪か  
どうかは  
すぐに判る

さて、では中身の  
確認と行くか

あっ……!!

ちよ:  
待つ!!

あ  
あ  
あ

あ  
あ  
あ

ぬぽ、

グイ...

ガク...

クク!

ん  
ん  
ん

はははは  
なかなかに  
なかなかに  
出さないう  
じやないか  
な

最初は  
ササミ  
声出して  
たのにな

はー

やはり  
私の目は  
狂ったな

か:  
下半身が  
熱い:

ジンジン  
する:

ガク

ツヨバツ

喜べ  
歴代の隊長の  
中でも

貴様の素質は  
トツブクラスだ



前任の「馬鹿」は  
見かけだけで

大した事  
無かったがな



ツ!!

た、隊長:

ん?!

何だその  
反抗的な目は



まほの事を  
言われて  
頭に  
来たか?

何度も  
言っているが  
辞め  
たか  
つたら  
良い  
んだぞ

その代わり  
黒森  
峰  
戦車道は  
即刻  
廃止だ

お前  
から  
まほ  
に  
説明  
しろ

まあ  
そう  
怖い  
顔するな

もう  
そこ  
そこ  
気持  
ち良  
く  
な  
つ  
て  
る  
ん  
だ  
ろ

お前  
が  
ま  
ほ  
に  
入  
る  
は  
れ  
誰  
だ  
が  
見  
て  
い  
る  
判  
る



ふふふ:  
奴  
が  
守  
つ  
て  
来  
た  
ら  
チ  
ーム  
を  
貴  
様  
が  
潰  
し  
た  
と  
な  
る  
ど  
う  
さ  
ぞ  
悲  
し  
む  
だ  
ら  
う  
な  
あ



こ、この  
クズが...!!



グ  
イ  
ッ

だ、  
誰  
が  
っ  
!!



さて、お次は...

でも私は負けない...



隊長になつてから私は毎週

ほら



「強く、美しい乙女を作る」という名目で奴らに「教育」され続けている

ちゃんとして突っ込んで



はは、はは、良い反応だな

それでこそ教育のし甲斐がある



よおし身体は素直に反応してきたな

わはは... 私には...

そろそろ一段階上げるか

あー



潰すなんて出来ない...

何度も言わせるな さつさと返事をしろ

隊長が守つて来たこのチームを



来週からは1日おきには此処に来い

いいな

7	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31

奴のプレイは  
さらに

エスカレート  
した

おお？

随分と  
すんなり  
広がる  
じゃないか

練習の前に  
呼び出され

もう自分で  
開発済みか？

そつ、んな訳  
無いでしょ!!

ぼ、ぼっか  
じやないの!?

だとすると  
本当に逸材だな

あ、あんたらが  
いつも触るから

こんなんに  
じやないの？  
あ……

2時間近く念入りに  
尻の穴をほぐされ

まあそういう事に  
しておいてやるか

く……

す

3……

3……









た、隊長：

たっ、大砲の振動が  
もろに体に…っ!!

か、体が…  
勝手に反応し…

隊長も  
これ来ず  
とやっ  
しよ  
うか…  
…



こんなことを  
されても

黒森峰を  
守つて来  
た理由  
は何で  
しようか…



この瓶に  
小便しろ

え……？

勘違いするな

ドキ…  
はーん  
ドキ…

前の穴を塞いでやる前に  
中の物を出して  
と言っているんだ

ふ、塞ぐって…

ジワ…

ドキッ

貴様は  
尻を塞いだだけだと  
みたく小便を漏らす  
からな  
フフ！

前の穴も塞いで  
お前かの中い  
戦車かなが  
汚れてかなわん

いっ！！

なんの事まで  
知ってるの…!!

はーん  
ガッ  
はーん  
ガッ

ガッ



こ、これを  
入れたまま  
戦車の中に  
入るなんて：



安心しろ  
特別な器具だから  
痛くはないぞ

あ：  
むしろ後ろの穴より  
気持ちいいくらいだ



わ、私…  
一体どう  
なっちゃうん  
だろう…

ほお  
待ちきれん  
つて顔だ



ば、バカなっ!!  
わ、私  
今何を考えて：

せかさなくとも  
早く小便を出せ



それとも最初から  
入りたいのか？

随分と過激な  
ブレイが好きな  
ものだ

ち、違うって  
言ってるでしょ!!



後ろの穴より  
気持ちが良いと  
聞いて

期待のあまり  
我慢できなくな  
ったか?

違・私は

なんか  
小便と違う液体も  
混じってるな  
少し粘り気が  
有るぞ

千・ポニ..

よし、全部出したな

期待なんか  
して:



さて、お待ちかねの  
ものだ:

き、  
期待なんか:

き...  
♡

グイッ

3	4	5	6	7	8
10	11	12	13	14	15
17	18			21	22
24	25			28	29
30	31				

頑張ったご褒美に  
今日からは毎日  
特別メニューを  
用意してやる

ふふふ  
そろそろ  
頃合いかな

そんなに期待の  
こともた格好の  
されてはな

足が：  
勝手に：

き、たい：なんかして  
な：♡

喜び  
まほよりも倍以上速い  
期間でこのメニューに  
なるんだから

た、隊長：

い、一体何を：

いい加減  
とほけんでいいぞ

後ろの穴、  
前の穴が  
塞がっている  
のだから

残る穴は  
—だつし  
かかない  
だろうか？

ほれ、  
今日の為  
にきて  
毛を剃つ  
たぞ

でう、嘘  
でしょ…

え…

ちよつと…  
待…っ!!

こつちの方  
がテスク  
で興奮す  
るだらう？  
ククク…

こ、こんな  
の今入  
れられた  
ら…っ!!

はー♡

はー♡

はー♡

はー♡

はー♡

はあ…!!

はー♡

はー♡

はー♡

はー♡

ブルッ

グッ

くっ







簡単に 入っただろ

イ...っ!!

ズン

ズン

ズン

ズン

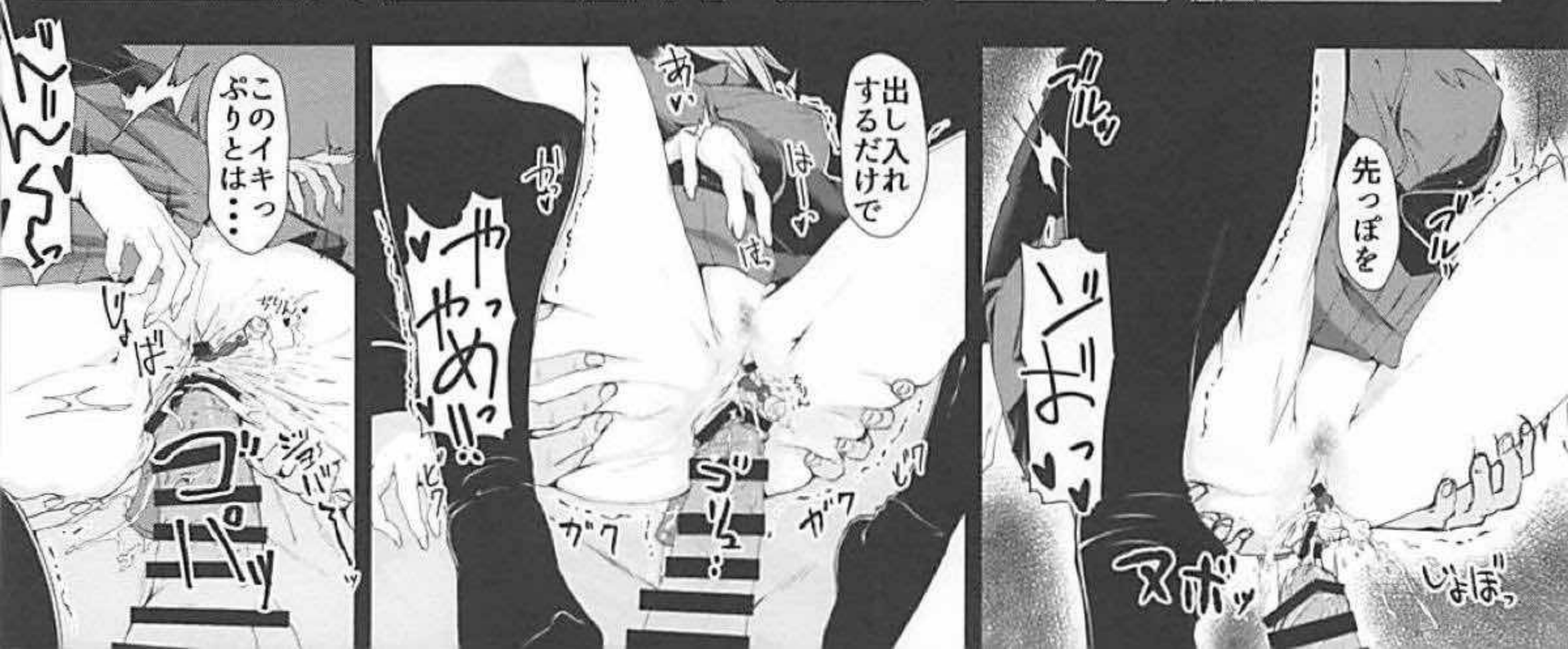
じよば

ズン



さ、先っぽだけ なのに...!!

はっはっは!! 本当の上物 だな貴様は



出し入れで するだけで

先っぽを

このイキッ ぷりとは...

やっめ

ズン

アッ

じよば





あ、あんた  
何を言ってる…!

言葉通りだ

まほも私の性器に  
食いっ付いてるんだ



まさに  
雌豚だに

うそっ!

嘘よんなの  
!!

隊長は  
私達を守る  
ために

んく

グッ

グッ

カイン

んやっ

んやっ

グッ

じや



ならば自分の  
目で確かめると  
良い

ふふ…

こここの屈辱を  
受けてきた  
のよッ!!

んや

あゝ

グッ

んや

んや

んや

んや

んや

んや

んや

んや

んや

んや

んや

んや

んや



隊長……？



た……



な、何ですか  
それ

なんで……  
そんなに……  
嬉しそうなん  
で……  
嬉しそうなん  
で……



奴を離れさせるのは  
一苦労だった

そろそろ新しい  
雌をよこせと  
言つとるのに

なかなか言う事を  
聞きやがらん

いつまで経っても  
貴様をよこして  
来んから

結局、無理矢理  
留学させる事で  
引き剥がしたが

自分を  
使つてくれと  
最後まで  
喚きおつたわ



エリカ……





最初は大変かも  
しれないが、  
すぐに慣れると  
思うから：：♡



この状況を  
楽しんで  
欲しい：：♡

私がやり遂げたかったのだが：：



ぎゅ...

本当は  
任期が終わるまで



お前の事は  
入学当時から  
目を付けていた

：：そう言う事  
なんです  
隊長：：



さして、入り口も  
いい具合に開いてきたな

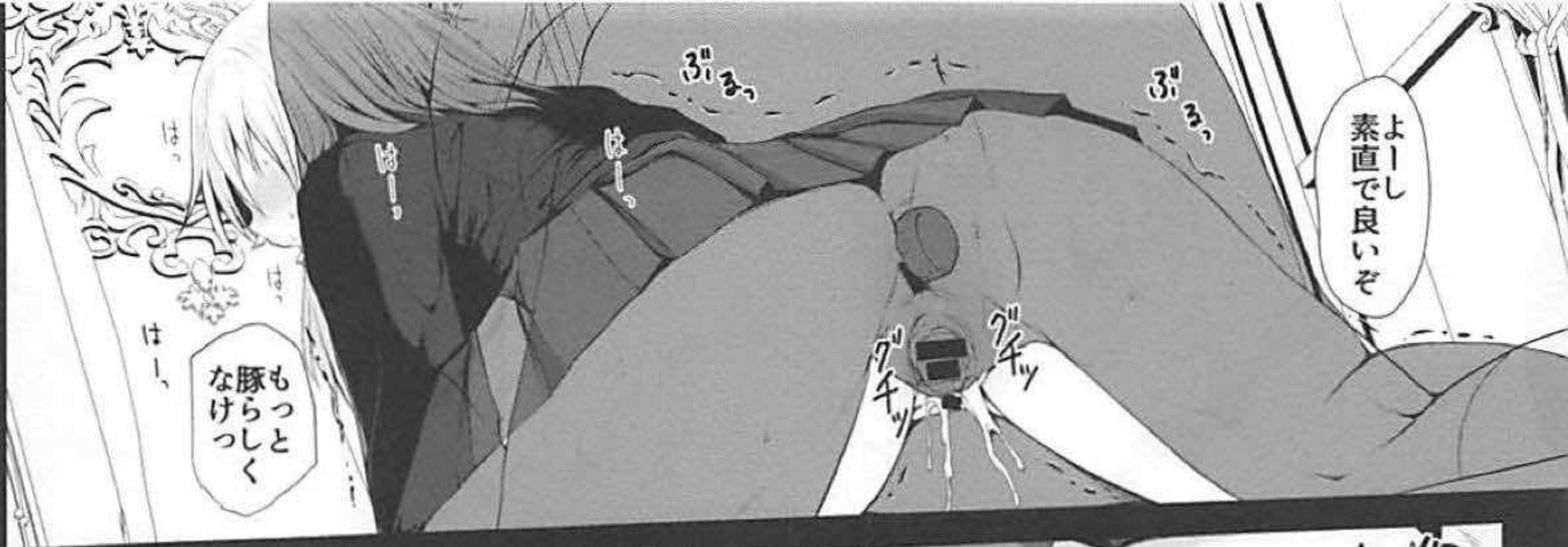
そろそろ  
ごちそうと  
行くぞ、いいな？

…はい♡



ここまでの  
短期間で  
見事に私好みの  
豚となったな





よしし  
素直で良いぞ

もつと  
豚らしく  
なけっく



おお：臆壁が  
引っ付いて  
来て来るぞ...

あー

おっ、おちりのっ  
栓がっ

ぬけっ  
抜けっ

あー



あー

おおうと  
抜けそうだ

おー  
あー

ゴッポッ



あー

ん？!

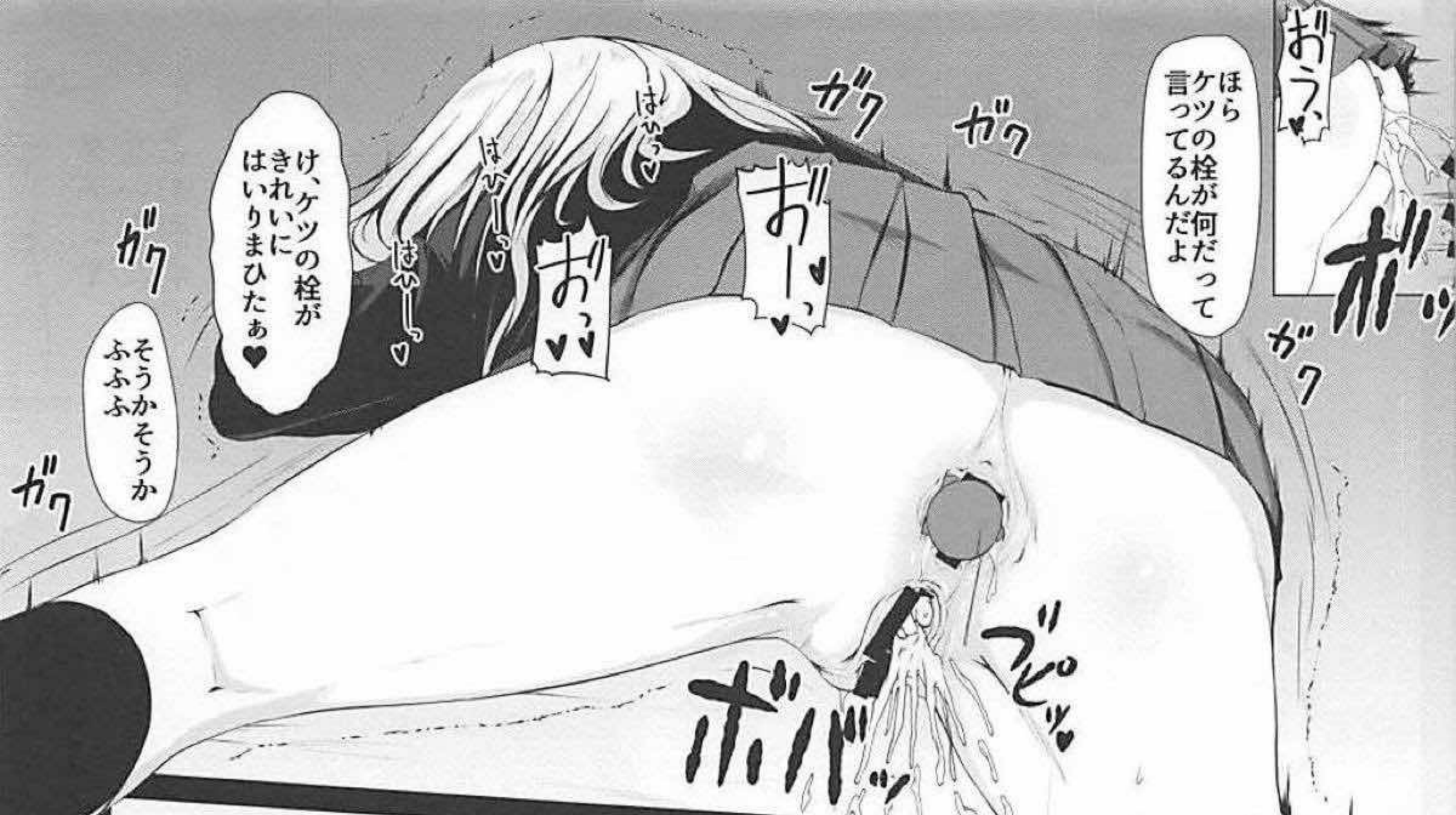
何だっの栓が！?



なんてな!!

ズッ

抜く  
だわ  
けっ



ほらケツの栓が何だって言ってるんだよ

け、ケツの栓がきれいにはいりまひたあ♡

そうかそうかふふふ

おー♡  
ガク



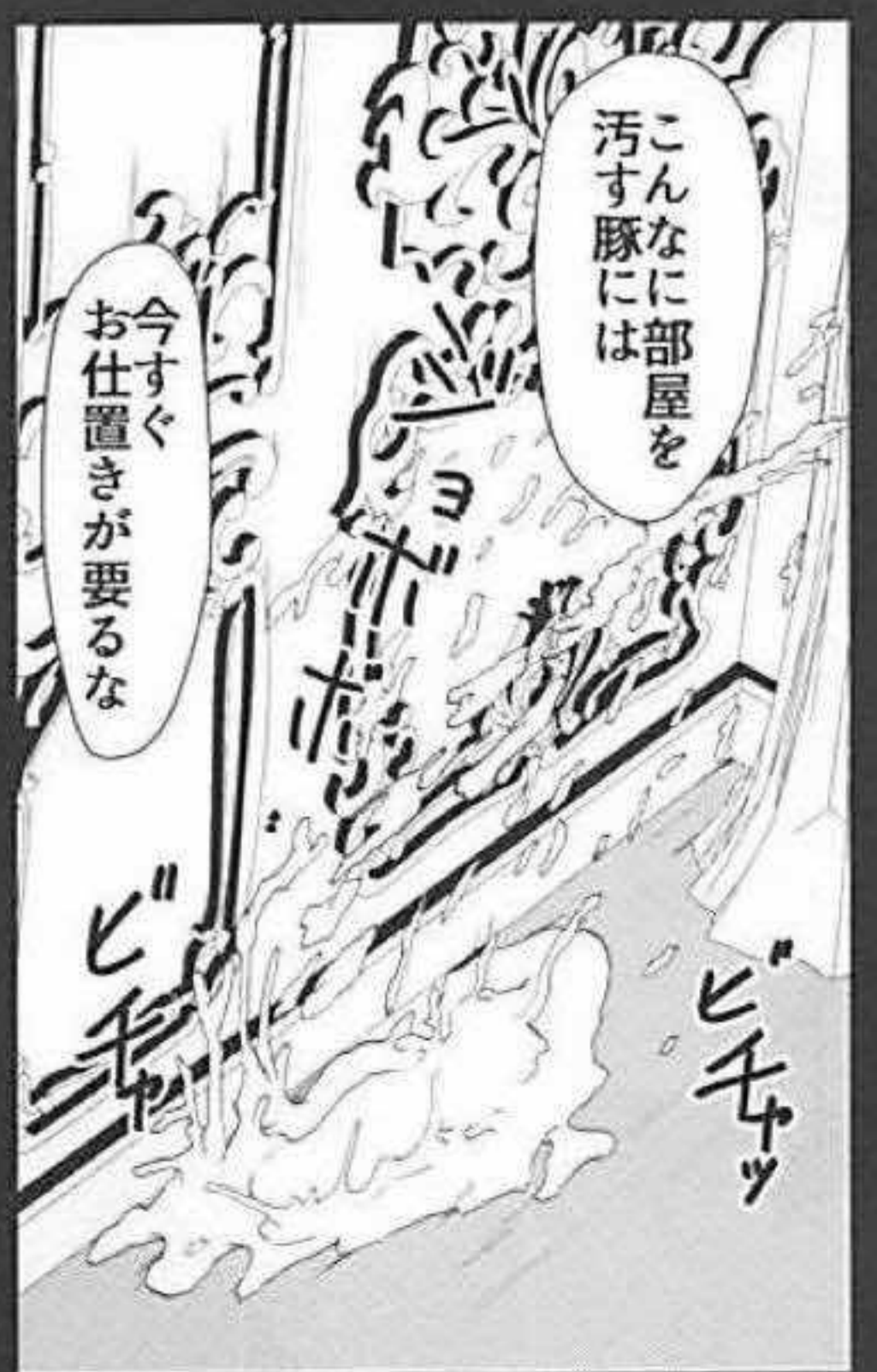
だが、栓をダダ漏れたな…

ら、らめ…♡おしっこ止まらないっ♡



ほら、お仕置きしてやるから自分でまんこを開け

はは、はっ♡



こんな部屋を汚す豚には

今すぐお仕置きが要るな



ご主人様の精液を奥まで入れてやるう

お、オスの精子っ♡

あらめ♡♡







心配するな  
安心して  
孕め

はっ！？

お前の子供も  
豚として  
使っちゃる



よし！  
出るぞっ！

っおお！！

これは  
完全に孕んだな

ヤッ  
ヤッ  
あ

アッ

ゴッ



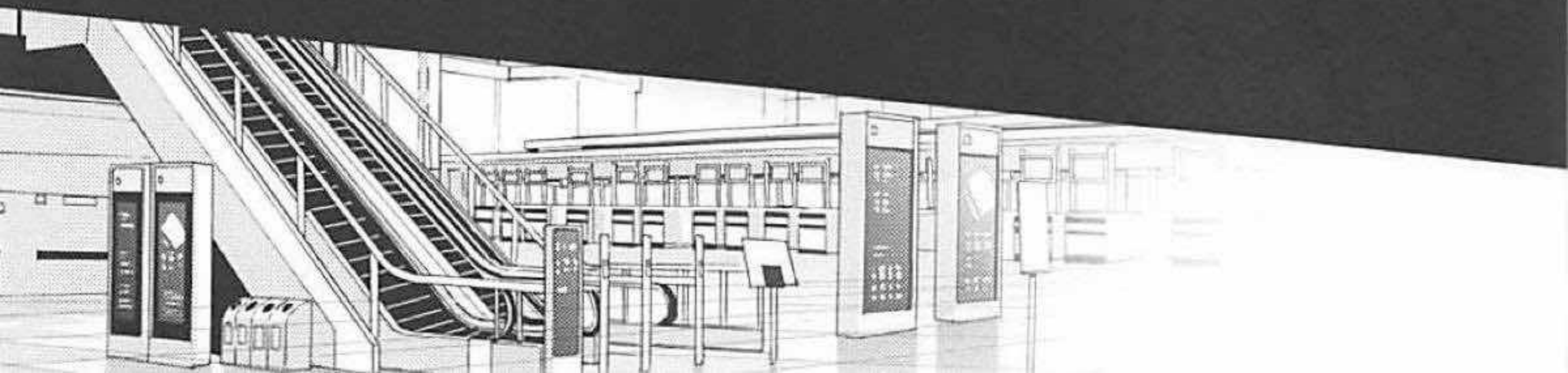
ふふふ、最高の初日だったぞ

来毎明  
る日日  
んだこ  
だこら  
だこは



……まあ

け来言わ  
どるわざ  
なだんわ  
：：：ろで  
：：：うも  
くく





エリカ：  
隊長は慣れたか？



おかえり  
なさい：

うん



すは  
つかり：

そうか：



せ  
つつかく日本に  
帰って来たんです

ま・ほ・お・姐・様・も  
ど・う・し・ぶ・り・に  
ど・う・す・か？



黒・森・峰の  
戦・車・道・を...

こんにちわ はぶらえるです

数年ぶりに男性向け二次創作にもどってきました。  
ペンネームも変えているので、以前のサークルを知らない人の方が多いと思いますがw

前から凌辱(?)ネタをやって見たかったのもありますが、  
以前にエリカでイチャラブ物っぽいものを描いていたので、こちらに挑戦してみました。  
それ系が好きな人が満足できる作品になったかものすごく不安ですが、  
頑張って描いたんでw 楽しんで貰えるとうれしいです。

凌辱ものっていうと、最後やり捨てで割と救いようなく終わる感じの物が  
定番の様な気もきもするのですが、さすがに描いてて可哀想になって来たwのと、  
最後は本人も喜んでる形で終わるのが好きなのでこのような形になりました。

夏コミでもう一冊ムラカミ本を出したかったのですが、ちょっと時間がなさそうなので  
次のばんっあ(18?)でムラカミ本を出したいと思います。  
ムラカミ本はイチャラブですw

ばんっあって抽選漏れとかあったらどうしよう..w

冬の予定はまだ未確定ですが、今、オリジナルセーラー服娘で  
尻てんこ盛りおまんまん毛一杯のえろまんが描きたくてしょうがないので  
オリジナルを描くかもしれません。

ではでは、また。

---

発行 : はぶらえる  
発行日 : 2018年08月12日(C94)  
WebPage : <http://www.eris.ais.ne.jp/~himitu/>  
Mail : [himitu@eris.ais.ne.jp](mailto:himitu@eris.ais.ne.jp)  
印刷 : PICO様

無断転載はご遠慮ください

この本はGirls Und Panzerの二次創作です。



辞めたかったら  
今すぐ辞めていいぞ



その代わり  
黒森峰は即刻廃止だ

